



木津川市

議会だより

第2号



もくじ

- 2~3 本会議審査結果
4~5 合併後、初の決算
6 意見書・決議
7~11 委員会審査

- 12~23 一般質問
24 わたしの意見
広報編集後記

いづみ太鼓 (いづみ保育園)

旧3町と木津川市の決算認める

9月定例会が、9月10日から10月3日まで24日間の会期で開会。旧3町と新市の18年度の決算認定35件、議案15件、同意2件、発議10件等を審議した。

膨大な決算 活発に議論

一般会計決算（詳細は4頁・5頁を参照）

賛成 旧3町および木津川市の行財政改革が実行され合併効果として、平成19年度の地方交付税が予定していた以上に多く算定され、今後に期待。

反対

住民の声を聞かず、合併を強行。福祉予算を削り、破綻の学研開発に多額の税金を投入。直ちに終結すべき不必要な同和関連予算の支出で問題。

宮嶋良造 合併を念頭に執行された決算で、教育部局の前向きな姿勢は評価するが、行財政改革を推進する姿勢は極めて低く総合的に鑑み反対。

梶田和良

賛成20人で認定 曾我千代子



やましろ保育園運動会

介護保険会計決算

反対 介護保険会計決算は、各々の町の執行のあり方を尊重したい。合併以降、木津川市の決算も職務執行者の下で適正に行われている。

反対

尾崎輝雄 「介護の取り上げ」が高齢者の生活を苦しめた。サービスが受けられない影響で負担増と必要な介護サービスが受けられない影響で負担増と必要な介護

宮嶋良造 「介護の取り上げ」が高齢者の生活を苦しめた。サービスが受けられない影響で負担増と必要な介護

曾我千代子 「介護の取り上げ」が高齢者の生活を苦しめた。サービスが受けられない影響で負担増と必要な介護

吳羽真弓 旧町から女性農業士を

梅谷（木津）

炭本都子

例幣（加茂）

南下手（加茂）

倉持勝治

森本久昭

反対 農業委員の議会推薦は、4名以内。女性の参画の遅れている委員会であり、市民の女性からの参画が必要な。市民参画の委員が必要。市民参画の道を閉ざすな。

反対

深山國男 は、最終各旧町の決定に従うのが取り決めなので、旧山城町の決定に従うべきだ。

七条孝之 極力女性選出が代表者会議での申し合わせ事項だが、最終各旧町の決定に従うのが取り決めなので、旧山城町の決定に従うべきだ。

農業委員など決まる

議会推薦の農業委員は、女性農業士を中心を選任すると決めたが、山城地区は農業委員に出たいという現職議員がいて意見が分かれた。

西岡議員は農業委員としての豊富な経験と実績がある。ゆえに適任者であり賛成。

村城恵子

きず問題残る。

水道事業管理者の設置認めず

討論

反対 水道事業管理者給与とコンサルへの委託料は不要。府内5市も管理者設置せず。料金統一の前に、

公営企業として費用を抑える努力をすべき。

吳羽真弓 水道事業管理者の新設並びに水道料金統一作業

並びに水道料金統一作業

下水道浄化センターの変更工事に問題指摘

反対 加茂浄化センターの管

理運営が、長期に渡つて効率的効果的に行なわれ、今後の維持管理費の大幅な削減になる建設工事は必要だ。十分な耐震構造を持つ予算も当然でやむをえない協定変更だ。

吳羽真弓 处理施設の老朽化が進んでおり、脱水機等に問題が起きた。近隣住民に被害がおよび市民の生活に

加茂地区の下水道浄化センターの工事費9300万円増額の変更協定議案と、その予算を含んだ公共下水道補正予算の審議。

反対 汚泥脱水施設の機種変更は必要と考えるが、耐震設

得できない。下水道事業

承認された内容。耐震設

計不備による、9300万円もの増額変更は、納

い加茂町の6月議会でして値引交渉も必要。

曾我千代子

織田廣由

賛成19人で可決



上下水道事務所

人事案件

固定資産評価員

今井洋一

（副市長）

・炭本都子

・梅谷（木津）

・森本久昭

・南下手（加茂）

・畠山和男

・倉持勝治

・片岡廣

・棚倉財産区管理会委員

・森本久昭

被災がおよび市民の生活に

問題が起きた。

片岡廣

産業建設常任委員会に

て原案賛成の付帯意見と

して決定した「事業団が

詫び状を書くこと。また

土木建築費を更に精査す

ること」を期待して賛成。



あたらしくなった山城中学体育館

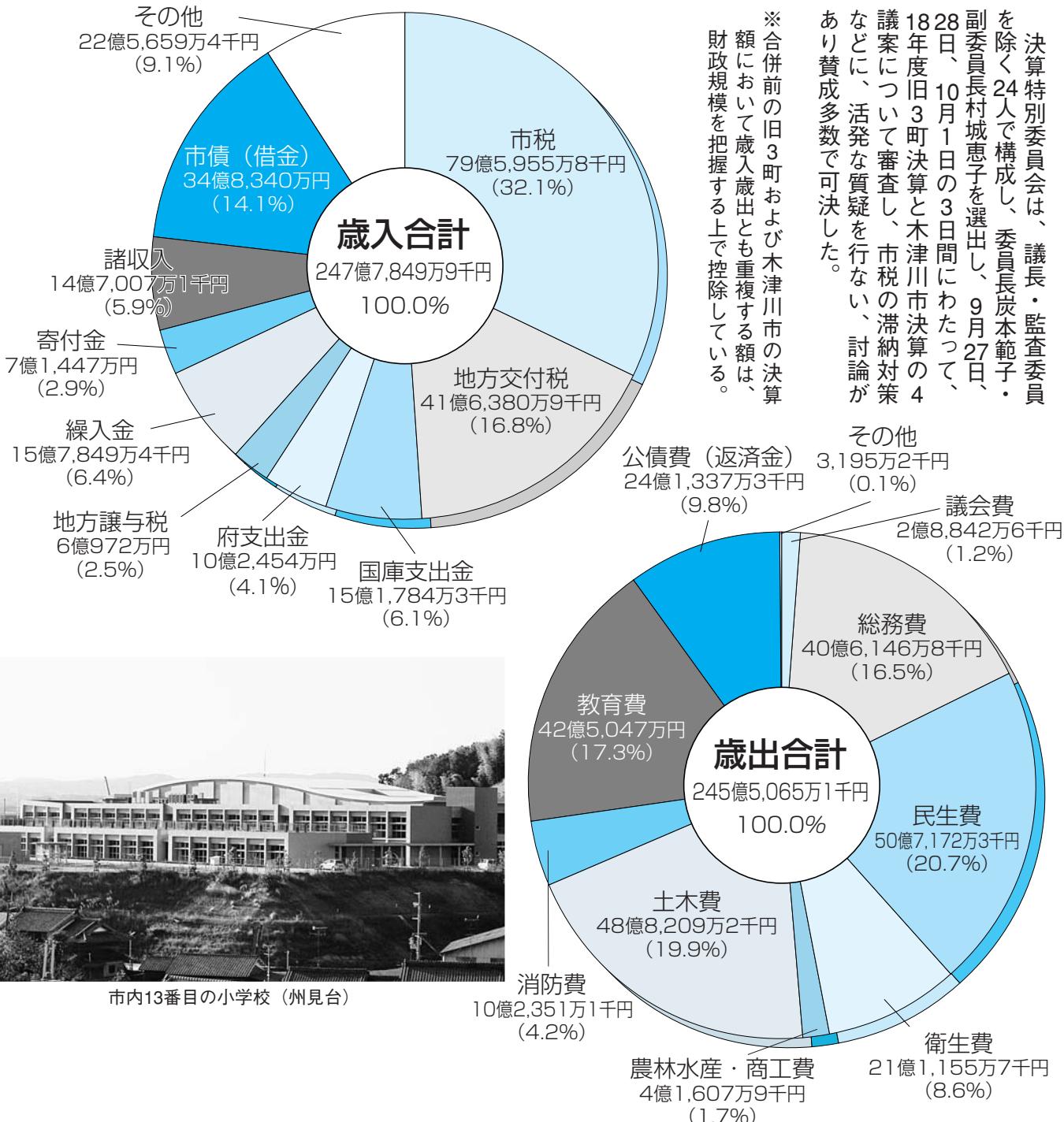
一般会計決算の主な事業

電算統合・合併推進	5億9,006万円
※合併に伴う電算システム統合、合併協議会等経費	
コミュニティバス、生活路線バス運行	7,556万円
庁舎建設（18年度支出分）	12億2,228万円
福祉医療費（障害者・母子・乳幼児）	2億4,957万円
老人医療費	4億4,948万円
保育所運営事業（民間保育園含む）	7億5,878万円
いづみ保育所（旧加茂）建設	3億4,331万円
ごみ処理	8億1,514万円
木津駅前東線、駅前広場道路建設	1億1,639万円
木津駅前土地区画整理（18年度支出分）	8億3,806万円
JR木津駅改築（18年度支出分）	18億2,118万円
山城中学体育館建設	4億1,600万円 (総事業費5億140万円)
州見台小学校建設	16億4,387万円 (総事業費39億5,641万円)
	（千円以下は切り捨て）

主な質疑	
Q 職員のストレス解消の研修とは何か。	A 職員課長 合併により職場や人間関係が大きく変わった。合併前に専門的ケアの研修を行った。
Q 木津駅前区画整理事業は72億円の予算である、進捗状況は。交番や駐車場の確保は。	A 駅前整備事務所長 21年3月終了を見込んで
Q 木津のふれあい農園の内容は、全市に広げる方向は。	A 産業振興課長 1区画15m ² 、1月500円で貸し出している。200
Q 道路維持管理の緊急工事の発注方法は、緊急工事の発注方法は、緊	A まち美化推進課長 補助金は全地域で該当するか。
Q 学校の扇風機設置状況は、教育環境を整える。	A 社会教育課長 市民運動会は困難。
Q 自由同和会の研修に参加しているが、中身は自民党の総会である。職員が税金を使って行くことが問題である。	A 人権推進課長 政党の総会とは認識していない。同和問題はまだ差別
Q 敬老会、加茂地区敬老会、加茂地区敬老会、加茂地区	A 保健福祉部長 高齢者が多くなる中、どのようにすればよいか検討中。

合併後初の決算、施策の成果を徹底チェック

18年度旧3町決算（18年4月1日～19年3月11日）木津川市決算（19年3月12日～3月31日）



意見書・決議(要約)

地方の道路整備の安定的財源確保に関する意見書

テロ対策特別措置法を延長せず、眞の国際協力の実現を求める意見書

国連安全保障理事会決議案に、海上自衛隊によるインド洋での給油活動への謝意が明記され、高く評価された状態である。この意見書に反対する。

厚生委員会への要望を審議した結果、委員会として議会提案し、全員賛成で採択した。

保険でよい歯科医療の実現を求める意見書

次の事項の実現を要望する。

歯や口腔の機能が全身の健康、介護・療養上の改善に大きな役割を果たし、医療費抑制に効果がある。しかし、診療報酬は下げられ、入れ歯をつくることや、歯周病の治療・管理も難しく、新しいレーザー治療などは保険が適用されない。

後期高齢者医療制度創設にあたっての決議

20年4月から、後期高齢者医療制度が、府内全市町村参加の「広域連合」を運営主体に施行される。議会は、次の点に留意し、検討を進める。

一、保険料決定にあたっては、所得・生活状態を踏まえ、支払い可能な金額とする。

討論

反対

国は道路特定財源の一とされたが、地方の着実な道路整備に必要な財源を確保し、道路特定財源の地方への配分割合を強く要望する。

賛成

地方においては、まだまだ道路の未整備箇所が多い。受益者負担制度の趣旨に則り、目的税という形で道路整備のための予算にあてるべき。

賛成18人で可決

関係機関に送付する

出栗伸幸



国際社会が一致団結してテロ撲滅に取り組むことは重要。

戦争ではテロはなくならない。アフガンの治安は悪化の一途。米空母等はイラク戦争にも利用された。違憲の給油は止め自衛隊は撤退すべき。

島野 均

提 出 者 中野 重高
賛 成 者 宮嶋 良造
山本 喜章

賛成

賛成14人で可決

関係機関に送付する

反対

テロ特措法に基づく6年間の海上阻止活動が、アフガニスタンの復興に、テロの根絶にどのよう寄与し貢献したか、総括・検証する必要がある。政府は、テロ特措法を延長せず、インド洋に展開する海上自衛隊の撤退時期を明確に打ち出すべき。その上で、わが国の特性を活かし、外交努力を第一義とした復興支援を行うよう強く求め。

賛成

島野 均

提 出 者 中野 重高
賛 成 者 宮嶋 良造
山本 喜章

賛成

合併で職員の超過勤務ふえる

予算特別委員会

9月19日、予算特別委員会を開会。本会議で付託された、平成19年度木津川市一般会計補正予算を審議し、賛成全員で可決した。

主な質疑

Q 地方交付税が大幅な増額となつたが、合併の効果なのか。

A 財政課長 今年度から新型交付税の導入や、「がんばる地方応援プログラム」の特別交付税、また、新市による生活保護事務が権限移譲されたこと等による。ただ、「がんばる地方応援プログラム」は、合併により補正率もあがるので間接的には合併効果と言える。

Q 職員の時間外勤務手当がたいへん多いが実態は。

A 職員課長 行政委員会事務局・工事管理関係の他、国保税務・社会福祉・高齢介護等で多い。残業時間の相当多い職員については、今後、分析を行ない対策を講じたい。

Q まつりについて合併での住民の一体性について、どう考えるか。

A 学研・企業振興課長 合併当初は、一体的に行う予定であったが、最終的に、今年は従来通り行うよう決定した。し

り行うよう決定した。し

Q 幼稚園の運営について。市として、官から民へという方向。現在の市立幼稚園については、通園域を3歳児から順に3年間で全市に拡大する。ただ、現状の3園で運営するので受け入れ態勢が課題。

A 放課後子どもプラン（夏休み子どもプラン）について。

Q 本年夏休みに市内12校で5・6年生の児童を対象として行なった。9校で41人の参加であった。時間的な問題等からPR不足だった。相楽台小をモデル校として運営



州見台小学校（木津地域）の現地視察

Q 幼稚園の運営について。市として、官から民へという方向。現在の市立幼稚園については、通園域を3歳児から順に3年間で全市に拡大する。ただ、現状の3園で運営するので受け入れ態勢が課題。

Q 委員会を立ちあげた。本年成績を次年度につなげたい。

市立幼稚園通園区域を3歳児から順次全市に拡大

文教委員会

10月2日開会。合併後に残された課題もたくさんあるので、早急に整理しなければならない教育関係の問題点を順次検討していく。

Q 府教委から30人程度学級の話しがあったが。30人学級の展望について、府として一定の指向性を示したと考える。まだ、未決定であるが、市としては、空き教室の問題もあり京都式少人数方式で申し入れた

これからも、校区変更問題、給食問題、新設校建設問題などに、あらゆる方向から検討したい。

木津川市議会として宣言を採択 「交通安全都市」宣言 「非核・平和都市」宣言

安全で健やかに暮らすことは、市民すべての願いである。

私たちは、車社会の進展に伴い、社会経済活動の活性化や利便性を手に入れた反面、多発する交通事故により、多くのかけがえのない命や健康が損なわれてきたことは誠に悲しむべき事態である。

このため、市民の一人ひとりが交通ルールを遵守し、思いやりのある正しい交通マナーを実践することが肝要である。

よって木津川市は、新市誕生を機に、人命尊重の理念に基づき、交通事故のない安全で安心して暮らせるまちづくりをめざすことを決意し、ここに「交通安全都市」を宣言する。

世界の恒久平和は、人類共通の願いである。

しかし、現在この地球上には数多くの核兵器が存在し、人類の生存や自然環境に大きな不安と深刻な脅威をもたらしている。

我々は、世界最初の核被爆国民として、核兵器の恐ろしさや被爆者の今なお続く苦しみを全世界の人々に訴え、二度と広島、長崎のあの惨禍を繰り返させてはならない。

我々は、日本国憲法に掲げられた恒久平和の理念を生かし、継承する。

ここに木津川市は、新市誕生を機に非核三原則の遵守を求め、核兵器のすみやかな廃絶と恒久平和を強く訴え、「非核・平和都市」を宣言する。

Q 幼稚園の運営について。市として、官から民へという方向。現在の市立幼稚園については、通園域を3歳児から順に3年間で全市に拡大する。ただ、現状の3園で運営するので受け入れ態勢が課題。

Q 委員会を立ちあげた。本年成績を次年度につなげたい。

市立幼稚園通園区域を3歳児から順次全市に拡大

文教委員会

10月2日開会。合併後に残された課題もたくさんあるので、早急に整理しなければならない教育関係の問題点を順次検討していく。

Q 府教委から30人程度学級の話しがあったが。30人学級の展望について、府として一定の指向性を示したと考える。まだ、未決定であるが、市としては、空き教室の問題もあり京都式少人数方式で申し入れた

これからも、校区変更問題、給食問題、新設校建設問題などに、あらゆる方向から検討したい。

Q 市長は行財政改革を市民に約束している。2年後には水道料金改定がある。そういう状況の時、年間1600万円の水道事業管理者を置いて水道料金の改定に向け調査算定するのにコンサルタントに800万円で委託。（条例に基づき）水道事業管理者を置くための人事費として700万円強の補正。

Q 行財政改革はやつていい。木津中央地区の配水池事業など大きな事業が控えている。水道料金の旧3町統一、UR（都市再生機構）の撤退などの難題があるため、管理者は必要だ。

Q 水道料金算定は、コンサルタントでなく職員がやるべき。給水人口が多いえ、職員はノウハウを持つてないのでやむなく委託。

Q 水道料金算定は、コンサルタントでなく職員がやるべき。

Q 行財政改革はやつていい。木津中央地区の配水池事業など大きな事業が控えている。水道料金の旧3町統一、UR（都市再生機構）の撤退などの難題があるため、管理者は必要だ。

Q 水道料金算定は、コンサルタントでなく職員がやるべき。給水人口が多いえ、職員はノウハウを持つてないのでやむなく委託。

■水道事業会計補正予算

A 行財政改革はやつていい。木津中央地区の配水池事業など大きな事業が控えている。水道料金の旧3町統一、UR（都市再生機構）の撤退などの難題があるため、管理者は必要だ。

Q 木津川市発展のため、難問解決のためにもしっかりとした水道事業管理者が必要。

Q 木津川市発展のため、難問解決のためにもしっかりとした水道事業管理者が必要。

Q 木津川市発展のため、難問解決のためにもしっかりとした水道事業管理者が必要。

Q 木津川市発展のため、難問解決のためにもしっかりとした水道事業管理者が必要。

水道事業管理者設置で 大いに議論

産業建設委員会

9月18日に委員会を開会し、認定10件、議案6件について、審査を行った。加茂浄化センター建設工事委託の変更協定、水道事業会計補正予算を賛成多数で、他の認定・議案は全員賛成で可決。

全議案可決

討論

Q 一年たつて追加の予算が出てくるのは、最初の見積りが手抜きであったと言わざるを得ない。

A 手抜きでなく、設計はコンサルタントに厳しい。最初の見積りが手抜きであったと言わざるを得ない。

Q 一年たつて追加の予算が出てくるのは、最初の見積りが手抜きであったと言わざるを得ない。

A 手抜きでなく、設計はコンサルタントに厳しい。最初の見積りが手抜きであったと言わざるを得ない。

A 手抜きでなく、設計はコンサルタントに厳しい。最初の見積りが手抜きであったと言わざるを得ない。

Q 一年たつて追加の予算が出てくるのは、最初の見積りが手抜きであったと言わざるを得ない。

Q 行財政改革指道は、あたっては、職員の資質向上・能力開発・管理体制は、いつの時代にあっても必要な対策である。合併後も財政危機にあり地方分権、リストラで職員の削減といつた時代にあって、本市も職員の業務ミスが相次ぎ職員に対し不信感が増し、

Q 行政全般 管理者はまずおよび市民の信頼を失いつつある。以上の観点より市長、各部長に答弁を求める①職員の能力開発するための施策②勤務評定の継続③業務管理体制づくりの強化方法④職員の意識改革の必要性⑤業務ミスが相次いだ実態調査報告と今後の対策⑥業

失額の賠償、返還制度の実施⑦職員の斬新な発想を政策に導入する体制づくり。

行政に対する批判は非常に厳しいと認識しており、真摯に受けとめ、職員が高い使命感と専門能力を持つため、職員研修などで意識改革に取り組み、私自身が先頭に推進する。

トは、市民の税金。
納税者の視点にたつた改革を進めよ。①強固なランク制を見直し、参加業者数を増やせ。②公募型の拡大と郵便入札を併用し、談合できない仕組みをつくれ。③口利き防止策を講じよ。

い仕組みとしていきた
い。②郵便入札は、増や
す。③制度化の前に、競
争性、透明性を高める取
組みを検討する。

A 部長 ①競争性の高
さを実現する。②公募型
の拡大と郵便入札を併用
し、談合できない仕組み
をつくれ。③口利き防止策
を講じよ。

Q 大型病院建設で、市の医療体系は大きく変わる。100床増床、老健施設の開設について、府・市の計画は、また、説明会等に市として積極的に参加すべき。

A 建設部長・保健福祉部長 20年度にみな

Q 制及び区長制、補助金などをこの機に真に住民自治・協働の観点で見直せ。

A 総務部長 区によつては、世帯数に大きく差がある。現行制度の見直しを行う。

不正の起こらない制度を進める 引き継ぎ積極的な方針改革を

Q 市長 完成後は、図書館や住民利用など個人を含め多くの施設が活用されることが想定されていますが、どのようにして活用されるのでしょうか。

A 市長 多方面から対応したい。

Q 住民告訴に警察が動き、赤田川当尾付近で魚も確認できた。解決の兆しを住民がついた。今度は市道損壊で行政が告訴すべき時。この市営住宅が足りない

市道の境界確定手続き後考える

Q 住民告訴に警察が動き、赤田川当尾付近で魚も確認できた。解決の兆しを住民がついた。今度は市道損壊で行政が告訴すべき時。この市営住宅が足りない

考えたい。現状解決のため、京都府企画環境部管理室長や、京都府も協議をしている。

A 市長 暮らしを守れないか。
マスター・プログラマーをこれから作る。

Q 猿の被害対策は難しいが、認識の一致・具体的対処・里山整備など、総合的に手うみい。



村城 恵子

の声を聞いてから、地域審議会で決定して欲しい意見等聞き、審議会で決めたい。

A 市長 各種団体の意見等聞き、審議

A 市長 ①奈良交通バス高麗寺線休止により利用される方には大変ご不便をお掛けするがご理解いただきたい。

Q ①山城町送迎循環バスの木津地域への乗り入れ、きのつバスの山城町への乗り入れを行うべきだと思うが市長の考えは。②休止状態が続けば新市としてのまちづくりからは逆行し、地域格差の兆しではないか。

老人福祉センターへの送迎を目的とした無料福祉バスであり、きのつバス

は法律上は路線バスであることから直ちに延伸は困難である。料金を含む運行形態を統一し、山城町へのバスの乗り入れに努力したい。(2)運行形態の統一にあたっては、旧3町が一体感の持てるバス路線になるよう努力したい。

一日も早く統一し運行する

七条 孝之

①山城町送迎循環バ
市長 ①奈良交通バ

一般質問

一般質問

Q 口利きによって財を得ると3年以下の懲役。

A 市長 職員採用の口利きは、市長が逮捕と清掃センターの建設があるが、口利きの心配は。

Q 保育料の滞納を憂う

A 保健福祉部長 防止



増加傾向にある保育料の滞納 (子育て支援課)

Q 口利きによって財を得ると3年以下の懲役。

A 市長 職員採用の口利きは、市長が逮捕と清掃センターの建設があるが、口利きの心配は。

Q 保育料の滞納を憂う

A 保健福祉部長 防止

口利きはない

公職者の口利きは懲役3年



深山 国男



木津川台の幼稚園予定地



加茂地域審議会

Q 三点質問する。①当初の計画、公立からなぜ、私立に変更せざるを得なかつたのか。②市内の私立幼稚園に市が助成するなど検討できないか。③特に3歳児の保育と教育の充実を要望する。

A 市長 ①平成16年3月に、木津町の行財政改革の一連の方針に基づき、今後、公設公営の幼稚園は整備しないという幼稚園整備方針を堅持するもの。②現在「私立幼稚園就園奨励費補助」「私立幼稚

木津川台に幼稚園の早期推進を
私立での位置づけで推進を図る



吉元 善宏

園教材費補助」の2つの支援策を制度化し助成措置をしている。③木津川台地区の幼児を受け入れている相楽幼稚園の園児数は、既に定員に達していること。また当該地区住民より強い設

立場に立っているか。
A 市長 構成は合併前に決められ、人選も市長職務執行者から引き継いだこと。
Q 今年は重要な選挙の多い年となつた。
A 行政委員会事務局長 投票率をもつと上げるため、投票所の数を増やすなど、選挙管理委員会として具体的に強力な取り組みをするべきだ。

A 市長公室長 伸を急げ。そのためにも、利用者やバス運転手の声を聞くべきだ。

市民のバス要求に応えよう角度から見直しを進めている。もうしばらく待つて欲しい。

A 市長公室長 伸を急げ。そのためにも、利用者やバス運転手の声を聞くべきだ。

Q 山城町少年の主張もたちも大変関心を持っている。市としての取り組みは充分か。

A 市長 市の重要な政策として位置づけし、基本的理念に基づき関連法令の体系化および一層の充実に努める。

Q 不法投棄に対し監視や情報は充実でいるか。

A 生活環境部長 職員によるパトロールや警告看板、監視システム、府や警察との連携も行っている。

Q 市制発足後ミスが重なっているが市民に影響は出でていないか、対策は。

A 市長 ミスについては原因究明と今後の改善を徹底させるため全部課でのチェック体制の強化を図る。

Q プロが市民に納得、満足を得るには、各自が責任と自覚を持ち、当たり前のことを当たり前にできるようになります。教育、研修を充実させているのか。

A 市長公室長 調整会議で指導し、今後は全員を研修等に参加させるようにしたい。

一層の充実に努める



中谷 裕亮

環境保全と不法投棄対策は万全か

一般質問

一般質問

Q 6月の質問で年度内に広報紙等で周知すると言ふことであつたが、その後どうなつているのか。

また、低所得者対策や保険料滞納者の資格証明書の扱いは、適正な取扱いになるよう広域連合の会議で申し入れをす

る。市独自の施策は考へていません。

A 市長公室長 現在策定中の市地域防災計画で市域における防災、減災に向けた協働体制の構築を進める。

また、旧町の対策は地域の特性に即した各種防災対策指針等を踏まえ、市防災計画に内容を反映させ防災対策の充実、強化を進めていく。

た、旧山城・加茂は職員が手薄となるが対策は万全か。

か。

た。

国道163号は未整備地点が多く問題では。
市長 国・府に整備の要望を強く言って
トンネル工事に伴い井平尾・錢司地区の安全は万全か。
副市長 交通事故の防止と安全を第一に

歩道整備を急ぐように働きかけている。

Q 泉大橋の老朽化について。
A 建設部長 補修補強を行い、耐久性は十分確保できている。

Q 市道27号線木津中ノ川線の危険性について。

A 建設部長 市道の中
で最も危険な道路と
感じており、パトロール
強化に努める。

Q 環境保全は万全か

加茂カントリー下
層土壤について環
境保全の観点から府・市
の対応は。

片岡 廣
A 安全確認及び廃棄物の撤去を実施される予定。
Q 大野区急傾地350メートル以外の計画は進められているのか。
A は経営者側が土壤の
安全確認及び廃棄物の撤
去を実施される予定。
A 建設部長 災害防止のため基礎調査およ
び対策事業の状況を見

A black and white photograph of the Ōno Bridge (泉大橋) in Japan. The bridge features a distinctive lattice girder design with a repeating diamond pattern. A paved walkway with a metal railing runs along the side of the bridge. On the left, a circular sign on a post indicates that the bridge is designated for pedestrians and cyclists. The background shows a clear sky and some trees.

市内の国道、府道、市道は万全か 道路整備を安全の観点から進める

市立公園に健康遊具の設置を（木津川台公園）

健康遊具のある公園づくりを

Q 高齢化対策に軽い
運動、元気な高齢者づくりにフリフリグッズ

Q 高齢者も利用できる
健康遊具のある公園

A 保健福祉部長 新たに介護予防一般高齢者事業として計画してい

A 建設部長 健康遊具は高齢化対策に効果が期待できる。我市では一ヵ所あり、今後検討する。

A black and white portrait of a middle-aged man with glasses, wearing a suit and tie. He is looking slightly to the right of the camera. The portrait is set within a circular frame.

島野 均
Q 不登校に安心サポートを
不登校児をつくる
ない対策は。小中
学の不登校が全国的に増

A 副市長 健康、発達相談は各園の園医が担当する。現在の体制で連携を強化する。

Q 幼稚園、保育園に看護師を相談に必要。

A 副市長 健康、発達相談は各園の園医が担当する。現在の体制で連携を強化する。

Q 幼稚園、保育園に看護師をアレルギー、障害のある園児、健康相談に必要。

A 教育部理事 各校で道徳を中心に総合的な学習や特別活動に取り組んでいる。中学校にスクールカウンセラーや配置し、「心の居場所」を配置し、「心の教育相談員」を配置し、小中学校の対策としている。

Q 不登校に安心サポートをしない対策は。小中学校の不登校が全国的に増加している。我が市としての安心サポートを。

島野 均

泉川中学校に給食の実施を（南加茂台小）

木津川市をアピールし「ふるさと寄付金」条例の制定で、広く支援を求めてはどうか。活躍している市民団体に、所得税の一部を支払えるようにする方法などはどうか。

Q 住民参加を促進するためには入札制にすべきものと委託契約にする物との整理が必要だ。

A 市長 市民団体の活動に馴染む業務であれば、入札制でなく広く活動団体から選ぶようしたい。

学力は保証できているか
Q 最近の子どもたちの2割が識字に支障をきたしていると言われている。中学校卒業時の学力の保証は出来ていないか。

自校方式での給食を
自校方式の給食で
も、センター方式よ
り安くできる。泉川中の
給食はいつから取り組め
るか。

A 教育長 それぞれの
方法を理解すべき
だ。泉中の給食は検討し
ている。

Q 新市発足において社会変化に合った最低限の公共保障レベルを確
するべき3点は。
①18年度決算認定後、木津川市の実質的発足である4月1日現在の姿を、財務状況や新市の情勢について分かりやすく公開すべきである。②今後の行政運営で、スクラップアンドビルト推進の基本理念の制定を。

A 市長・市長公室長
①木津川市発足時
そのままの姿は決算認定
後に公表。問題点は今年
度の状況等により整理す
る。②現在設置を進めて
いる行財政改革推進委員
会で、具体的な取り組み
手法の確立へ。すべての

事業や事務をさまざまな角度から評価する。先駆的自治体への成長に努力する。(3)市民憲章制定は新市総合計画の策定後に。行政運営理念制定も行財政改革推進計画策定後にしたい。

A black and white photograph capturing a construction scene in Japan. In the foreground, a large steel framework, likely for a bridge or overpass, is visible, with several workers standing on the beams. One worker is prominently featured on the right, wearing a light-colored shirt and a long, light-colored apron. In the middle ground, a white truck is parked near a building with a dark, textured facade. The background features a large, modern-looking building with a dark roof and a prominent chimney or vent pipe. Utility poles and power lines are visible against a clear sky. The overall atmosphere is industrial and captures a moment of active construction.

進む庁舎建設

木津川市発足で するべきことは

新市発足時そのままの姿を公表



大西 宏

75歳以上の高齢者医療制度が変わるため、7月11日に第一回の議会が開会。議規則の制定や役員人事の選任と承認。広域連合事務局職員定数は18人。京都府下26市町村から30人の議員が全員出席し、全議案を可決。次定例会には、保険料算定

の料率などが提案される予定。また、制度の円滑な運営のため広く意見を聞くように、「京都府後期高齢者医療協議会」を設ける。

委員には、①被保険者の代表から3人以内②医療保険関係者から3人以内③医療関係者から3人以内④学識経験者または

7月19日、臨時議会が開会。木津川市、精華町の選出組合議員の改選に伴う人事案件。管理者木村精華町長、副管理者河井木津川市長、議長高味孝之（木津川市）、副議長佐々木雅彦氏（精華町）、監査委員吳羽真弓（木津川市）に決定。

7月4日、臨時議会が開会。木津川市選出組合議員の改選に伴う人事案件。議長梶田和良、監査委員織田廣由、議会運営委員山本喜章、酒井弘一に決定。

7月22日、臨時議会が開会。手伸議員が南山城村長選挙立候補に伴う人事案件。監査委員北猛氏（南山城村）に決定。

組合議会報告



行政改革はガラス張りが第一条件

情報公開・説明責任・住民参加で

Q 行財政改革推進の取り組みは包み隠さない情報公開度・運営の効率活性化度と住民参加度・行政サービスの利便度だが、その透明度向上の手立ては。

A 市長・公室長・総務部長 情報公開の総合的な推進施政の説明責任を果たす事による有識者から3人以内の構成で行う。会議内容は広域連合のホームページで掲載し周知をはかる。

Q 議会だより創刊号の訂正とお詫び

A 市長 市民の声を感じる。

Q 誰もが利用、生活路線確保を。

A 市長 バリアフリー法の視点で十分検討し、関連の諸計画へ、反映・整合を図り、推進し、市民の声を聞く機会を設ける。

阪本 明治

建設部長 道路整備事業にバリアフリー化は最重要課題。今後、誰もが利用可能な路線確保に努めていく。

建設部長 道路整備事業にバリアフリー化は最重要課題。今後、誰もが利用可能な路線確保に努めていく。

分別減量で焼却施設建設の再考を

生ごみの分別は困難

Q ①燃やすごみの20%を占める生ごみの分別を進め、ごみの減量を図れ。②現清掃センター建設計画を白紙に戻し、住民の総意で新施設の建設を。

A 生活環境部長 ①生ごみの分別実験や導入は、循環の仕組作りがきのつバスをより便利に

Q ①系統番号・路線図の車内掲示など改善が不十分。②通学利用や

A 市長公室長 ①奈良交通と協議し、今の形に改善した。今後は全體の統一の中で検討。②運賃収入が経費の3分の一は、いつか。

宮嶋 良造

1では、無料にできない。アンケートは行う。③今は示せないが、精華町のくるりんバスとの連携や奈良交通と意見交換。

Q ①病院の受け入れ拒否・救急車のたらい回しによる搬送の遅れで、妊産婦の痛ましい事件が奈良県下で発生しているが、本市は大丈夫か。②保健師の家庭訪問と、妊婦の実態把握や指導の徹底で安心して子どもが産める体制になり、子育て支援にもつながるので

A 市長・保健福祉部長 ①公立山城病院では24時間体制で周産期医療を実施。開院予定の德州会病院にも救急医療の協力を強く働きかける。府の周産期の医療が受

けられる体制が確保され、広域で支えている。②妊娠期の「マタニティ広場」という講座を開催。助産師・栄養士・歯科医師・保健師等が連携し、妊娠中・産後・育児等の不安を軽減。

また、健康相談や悩みを聞いたりし、体調に応じたアドバイスを実施。③昨年管内で妊産婦を14件搬送、内6件はハイリスクな状況で、病院からの依頼により京都市内・宇治市内の病院へ無事搬送。

安心して子どもを産める医療体制



伊藤紀味枝



医療の中核を担う山城病院

わたし
喜び

このコーナーへの投稿を、お待ち
しています。



立花 志保 さん
(木津町)

「上手く捕まえれるよ。」と
いう。その言葉をほほえま
しく思いながらも、「ほら、
みんな待ってはるし早よ帰
りや。」と促す。でも道草
しながら帰るのも、子ども
にとつて大切なこと。子ど
もの心を育てる大事な時間
のはず。その時間を安心し
て与えられなくて本当にご
めんね。子どもが安心して
道草出来る世の中になつた
らホントいいのにね。

お知らせ

12月定例会は12月3日（月）からはじまります。



金本與志正 さん
(山城町上狛)

災害に強い 地域づくり

金本與志正さん
(山城町上泊)

一際関心を持つ今日このごろであります。異常気象が続く今日何時災害が発生しても不思議ではなく地域の自主防災と木津川市危機管理課との連係が急務だと思います。私は山城町南部に住む者として町内には有数の文化財があり、また伝統ある茶問屋街を残していくために地域ぐるみで防災に真剣に取り組む時期にきりにして七十歳近くになりました財産の流失を眼のあたつて日々防災について私は昭和二十八年南山大水害を和束町で経験し尊い生命を奪われ、また



住岡 康生さん
(加茂町錢司)

政治不信を 払拭する市政を！

政治不信を
払拭する市政を！

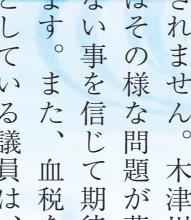
住岡 康生さん
(加茂町錢司)

されません。木津川市にはその様な問題が芽生えない事を信じて期待をします。また、血税を報酬としている議員は、行動によつて住民に返して行く義務が生じます。

新しい木津川市の誕生で市民が暮らし易くなるよう、議員各位の益々の活動と住民本位の地方自治確立に向けて精進されるよう望みます。

政治と金で国政が麻痺状態で国民はうんざり。

しかし政治と金や業者との癒着問題は地方行政や議会にある事は実証されていきます。バレなかつたらいいんだでは済ま



川市に
芽生え
待をし
を報酬
行動

委員長	村城	恵子
副委員長	吳羽	真弓
委員	伊藤	紀味枝
曾倉酒炭島伊	野藤	子均
我井本範	克弘	伊一
千代子	伊	

木津川市 議会だより

2007
11.

株式会社
アシタコ
〒617-1195 京都府木津川市加茂町里櫻和田156
TEL 0774-76-8507 FAX 0774-76-3789 E-mail gikai@city.kizugawa.lg.jp

■ 設定 機種選択 機種選択 機種選択 機種選択
H-630-8392 横河製機電子監査22-5
0742-26-0737 0742-26-0738
E-mail webmaster@yoshioka-iinsatsu.co.jp



9月には、突然の首相辞任劇。国政も日が離せませ

今回は、発行まで3週間
というハードな日程でした
が、7月の京都府での研修

の成果を活かしたい、前号の反省点もふまえてと、委員一同意見を出し合い編集しました。

書の秋に加えて、ご家族皆様で議会だよりを囲む秋と書いていただければ、嬉しいです。

廣報編集委員會